

2021年度（令和3年度） 第3回 市政モニターアンケート

市政モニターの皆様へ

いつも、市政モニターアンケートにご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、私は、1期目の4年間、「5つの挑戦」に全力で取り組んできました。その結果、少しずつ感じられるようになった“変化”を、確かな“成果”につなげるため、モニターの皆様のご意見をうかがいながら、新たな都市づくりの指針となる「福山みらい創造ビジョン」を策定しました。また、出生と死亡に関する手続のワンストップサービスを早速開始するなど、市民サービスの向上にも活かしてまいりました。

今回のアンケートでは、「ビジョン」に盛り込まれた重点施策のうち、「(仮称)福山市地域戦略」、「第20回世界バラ会議福山大会2025に向けた持続可能なばらのまちづくり」、「地域のデジタル化」についてご意見をうかがいます。どれも「安心」と「希望」の都市を実現するために大切な施策です。

何とぞ率直なご意見をいただきますようお願いいたします。

福山市長 枝広直幹

【回答にあたって】

モニターの皆様には以下の質問にご回答いただき、同封の返信用封筒にて送付いただきますようお願いいたします。**【2021年（令和3年）11月 日（ ）必着】**

なお、アンケート結果の迅速な集計・分析のために、返信用封筒の宛先を委託業者（株式会社 ジャパンインターナショナル総合研究所）としております。

また、①アンケートの回答内容と②回答された方の名前や住所を除く情報（年代、性別、地域、職業等、子育て世帯該当・非該当）を同業者に提供しますが、回答された方が特定されない形で集計・分析し、結果を市ホームページなどで公表します。個人情報の取り扱いには十分留意しますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

【電子申請システムによる回答へ変更のお願い】

アンケート結果の迅速な集計・分析のために、福山市電子申請システムによる回答にご協力いただける方は、同封の手順書を確認いただき手続きをさせていただきますようお願いいたします。なお、今回から電子申請システムに変更された方は、同封している返信用封筒による提出は必要ありません。次回アンケートから、電子メールによりアンケートの案内をさせていただきます。

【アンケート内容】

1 （仮称）福山市地域戦略について

本市では、その地域に住んでいる住民だけでなく、地域外の住民や企業、NPO団体等と一緒にやって行く「まちづくり（その地域をより良くするために住民等が自主的に行うさまざまな取組）」を実現するため、「(仮称)福山市地域戦略」の策定を進めています。

こうした「まちづくり」を実現していくにあたって、必要な取組などを検討するため、次の設問にお答えください。

問1 まちづくりに関心がありますか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。

- () ①関心がある
- () ②関心がない

問2 【問1で「①関心がある」と答えた方にお聞きします。】まちづくりに関心を持ったきっかけを記入してください。

(自由記述欄)

問3 【問1で「①関心がある」と答えた方にお聞きします。】まちづくりに関わってみたいと思う地域について、当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①自分の住んでいる地域
- () ②家族や知り合いが住んでいる地域
- () ③通勤・通学や買い物などで日常的に訪れる機会の多い地域
- () ④過去に住んでいたことのある地域
- () ⑤旅行などで訪れたことがあり、魅力を感じた地域
- () ⑥訪れたことはないが、関心のある地域

問4 【問1で「②関心がない」と答えた方にお聞きします。】まちづくりに関心がない(持てない)理由を記入してください。

(自由記述欄)

問5 まちづくりへの参加(実施)頻度について、当てはまるもの1つに「○」を記入してください。

- () ①直近1年間で複数回参加(実施)している
- () ②直近1年間で1回は参加(実施)している
- () ③参加(実施)したことはあるが、直近1年以上参加(実施)していない
- () ④これまで参加(実施)したことはない

問6 【問5で「①直近1年間で複数回参加（実施）している」、「②直近1年間で1回は参加（実施）している」と答えた方にお聞きします。】直近1年間で参加（実施）したまちづくりに当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①まちづくり推進委員会や自治会（町内会）としての活動
- () ②まちの美化・清掃活動
- () ③子育て支援に関する活動
- () ④子どもの健全育成に関する活動
- () ⑤高齢者の見守り活動
- () ⑥障がい者の生活支援等の福祉に関する活動
- () ⑦文化・芸術活動
- () ⑧スポーツ・レクリエーション活動
- () ⑨環境保全に関する活動
- () ⑩地域の防犯・防災活動
- () ⑪移住・定住促進に向けた活動
- () ⑫地域の魅力を伝える活動
- () ⑬その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

<hr/> <hr/>

問7 まちづくりに対する関心を高めるために、必要だと思う支援やきっかけ（活動内容の周知啓発、まちづくり活動の拠点施設、相談相手、参加のインセンティブ等）、参加したいと思えるまちづくりのやり方（活動時間、頻度、デジタル技術の活用等）や雰囲気（若い人が多い、外部に開かれている等）を記入してください。

（自由記述欄）

<hr/> <hr/>

2 第20回世界パラ会議福山大会2025に向けた持続可能なばらのまちづくりについて

本市の「ばらのまちづくり」は、戦後の復興と平和への願いを込め、現在のばら公園付近の住民と行政が協働し、約1,000本の「ばら」を植栽したことから始まりました。

今では、市内の至る所に市民の皆様がお世話する「ばら花壇」があり、人々の心を癒やし、暮らしに彩りを与えています。

60年以上に及ぶばらのまちづくりやローズマインド（思いやり 優しさ 助け合いの心）を大切に育ててきた取組が世界から認められ、2025年（令和7年）5月に「第20回世界バラ会議福山大会2025（以下、「世界バラ会議福山大会」という。）の開催が決定しています。日本での世界バラ会議の開催は、2006年（平成18年）の大阪大会以来2度目の国際的な会議です。

関係団体や国縣市等で構成する「世界バラ会議福山大会実行委員会」において、本年3月に「世界バラ会議福山大会実施計画」を策定し、現在、本計画に基づき、広報PRや公共空間におけるばらの植栽デザイン計画の策定に取り組むなど、大会の成功に向けて準備を進めています。

今後の取組の参考とするため、次の設問にお答えください。

（参考）

世界バラ会議について

世界バラ会議世界大会は、50年の歴史を持つ、現在世界40か国が加盟する世界バラ会連合（The World Federation of Rose Societies）の最大の大会で、3年に1度開催するばらに関する国際会議です。大会には、世界各国からばらの研究者、生産者、愛好家、芸術家など世界各国のばら関係者約600～700人が一堂に会し、研究成果の発表や、課題解決に向けた議論などを行います。また、最新情報についての講義や、開催国のばら園の視察を行うことにより、情報の共有や交流を深めていく場でもあります。まさに、ばらの世界に絶大な影響を与える権威ある大会です。

問1 2025年（令和7年）5月に、「世界バラ会議福山大会」が開催されることを知っていますか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。

①知っている

②知らない

問2 【問1で「①知っている」と答えた方にお聞きします。】世界バラ会議福山大会が開催されることをどこで知りましたか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

①広報ふくやま

②広報テレビ

③福山市ホームページ又は世界バラ会議福山大会公式ホームページ

④福山市公式LINE

⑤第20回世界バラ会議福山大会2025公式Facebook

⑥第20回世界バラ会議福山大会2025公式Instagram

⑦第20回世界バラ会議福山大会2025公式Twitter

⑧新聞

⑨懸垂幕やのぼり旗

⑩イベントへの参加時

⑪家族・友人・知人などから

第18回世界バラ会議
コペンハーゲン大会2018の様子



問3 世界バラ会議福山大会に対する期待度について、次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。

- () ①大いに期待する
- () ②期待する
- () ③どちらとも言えない
- () ④あまり期待しない
- () ⑤全く期待しない



第18回世界バラ会議コペンハーゲン大会2018の様子

問4 【問3で世界バラ会議福山大会に「①大いに期待する」又は「②期待する」と答えた方にお聞きします。】期待する理由について、次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①「ばらのまち福山」を世界にPRし、知名度が向上するから
- () ②まちなかの活性化につながるから
- () ③ばらの充実など、まちなかの環境美化につながるから
- () ④バラ文化がより根付き、園芸文化が発展するから
- () ⑤より一層まちへの愛着や誇り、ローズマインドが育まれるから
- () ⑥多文化共生への理解や国際感覚の向上につながるから

問5 【問3で世界バラ会議福山大会に「③どちらとも言えない」「④あまり期待しない」「⑤全く期待しない」と答えた方にお聞きします。】その理由について、次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①ばらや世界バラ会議福山大会そのものに関心がないから
- () ②世界バラ会議福山大会で何をするのか分からないから
- () ③世界バラ会議福山大会を開催することによる効果が分からないから
- () ④他に優先すべき政策があるから

問6 世界バラ会議福山大会の成功に向け、どのようなことに取り組んでいく必要があると思いますか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①公園やまちなかのばらの魅力アップ
- () ②ばらを育てる人の発掘や育成とコミュニティの活性化
- () ③幼少期からばらに親しむ環境づくり
- () ④ローズマインドの浸透や醸成、ばらを通じた平和へのメッセージ発信
- () ⑤世界バラ会議福山大会が身近に感じられるような催し（イベント）の開催
- () ⑥世界バラ会議福山大会ボランティアの発掘及び育成
- () ⑦ばらのまちづくりによる観光産業の活性化

- () ⑧世界バラ会議福山大会公式テーマソングの制作や著名人と連携したPR活動
- () ⑨インバウンド※受け入れ環境の整備（多言語に対応した案内看板等の設置など）
- () ⑩限りなく無農薬で栽培できるばらの植栽や普及
- () ⑪日本（福山）の気候に適した新品種のばらの開発
- () ⑫「ばらのまち福山」の魅力の更なる発信
- () ⑬その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

※インバウンドとは主に観光分野において、「外国人の訪日旅行」又は「訪日外国人そのもの」を意味します。

（自由記述欄）

問7 世界バラ会議福山大会の開催コンセプトを、「みんなで創る」「みんなで盛り上げる」「みんなで輝く」とし、市民総参加による大会の開催をめざしています。世界バラ会議福山大会のどのような取組に参画したいと思いますか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①大会ボランティアとして活動
- () ②福山に訪れる方をお迎えするためのばら花壇の整備
- () ③自宅や地域で限りなく無農薬で栽培できるばらを栽培し、ばらのまちを推進する
- () ④会場装飾用のばらの育成の取組に参加する
- () ⑤世界バラ会議福山大会応援宣言※へ登録し、世界バラ会議福山大会を盛り上げる
- () ⑥PR活動（自身のSNSなどでの発信含む）
- () ⑦世界バラ会議福山大会ロゴの活用
- () ⑧ばらに関する講演会やシンポジウムへの参加
- () ⑨世界バラ会議福山大会グッズや商品開発など
- () ⑩その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

※世界バラ会議福山大会応援宣言とは自ら行う「ばら」に関する取組をHPに掲載し、広く「世界バラ会議福山大会」や「ばらのまち福山」を発信する取組です。
<https://wrc2025fukuyama.jp>



（自由記述欄）

問8 【問7で「①大会ボランティアとして活動」と答えた方にお聞きします。】どのようなボランティア活動をしたいと思いますか、次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①事務局ボランティア（資料作成の補助や大会期間中の業務などのサポート）
- ②会場ボランティア（登録者受付や会場案内など会場運営業務のサポート）
- ③語学ボランティア（文書の翻訳や通訳業務などのサポート）
- ④ばらの栽培や維持管理ボランティア（まちなみを演出するばらの栽培や水やりなどの維持管理のサポート）

問9 家庭や地域などでばらを育てていますか。次の中から当てはまるものに「○」を記入してください。

- ①育てている（栽培している）
- ②育てていない（栽培していない）

問10 【問9でばらを「②育てていない」と答えた方にお聞きします。】育てていない理由について、次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①ばらを育てることに興味がないから
- ②育て方を知らないから
- ③育て方が難しいから
- ④育てる場所がないから
- ⑤手間がかかるから
- ⑥育てる時間がないから

問11 本市では、大会を契機にSDGs※の理念に合致する持続可能なばらのまちづくりを推進するため、市内の公共空間におけるばらを誰でも栽培でき、限りなく無農薬で栽培できるばらへと転換し、安心、安全で市民の皆さんと共に彩り豊かな街の新しい景観づくりに取り組んでいきます。限りなく無農薬で栽培できるばらを普及させるためにどのようなことが必要だと思えますか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①限りなく無農薬で栽培できるばら苗を配布する
- () ②モデルとなる花壇を設置し、実証する
- () ③限りなく無農薬で栽培できるばらの情報を発信する
- () ④限りなく無農薬で栽培できるばらに関する講座を充実させる
- () ⑤その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）



耐病性がある世界バラ会連合
殿堂入りのバラ

※SDGs（エスディージーズ）とは持続可能な開発目標の意味で、Sustainable Development Goals の略称です。2015年（平成27年）9月の国連サミットで採択された2030年（令和12年）までの国際目標のことを表し、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されます。世界の羅針盤であり、日本においては社会・経済・環境の側面から持続可能なまちづくりと地域活性化の実現をめざしています。

（自由記述欄）

3 地域のデジタル化について

本市では、市民の皆様にデジタル化の利便性を実感していただきながら、住み慣れた地域で快適な暮らしが実現できるよう、産業・地域・行政の3分野でのデジタル化を推進しています。

前回の市政モニターアンケートでは、手続きの電子化など、行政のデジタル化についてお聞きしました。ご要望が多かった手続きから優先的に電子化に取り組んで参ります。

今回は、地域の情報発信や公民館を活用した地域活動など、地域のデジタル化についてお聞きします。

（地域の情報発信）

地域のデジタル化を進めることで、地域活動の負担軽減を図る取り組みを進めています。そこで、より効果的なデジタル技術の活用を検討するため、次の設問にお答えください。

問1 市や地域の情報をどのような媒体で入手していますか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

【紙媒体】

- () ①広報紙「ふくやま」
- () ②公民館・交流館だより
- () ③地域内の回覧

【電子媒体】

- () ④電子版広報
- () ⑤市のホームページ
- () ⑥市の公式 LINE
- () ⑦市の公式 Twitter
- () ⑧行政発信以外の SNS

【その他】

- () ⑨上記①～⑧の情報を見ていない

問2 【問1で市や地域の情報を「④～⑧電子媒体」から入手していると回答された方にお聞きします。】スマートフォンやタブレット等の利用状況について、次の中から当てはまるもの1つに「○」を記入してください。

- () ①4年以上前から利用している
- () ②2～3年前から利用している
- () ③コロナウイルス感染症発生（2020年2月頃）後から利用している

問3 どのような地域情報がスマートフォンやタブレット等から見られたらよいと思いますか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①防災・災害情報（災害時の避難場所の開設状況，河川や水路の状況 等）
- () ②イベント情報（地域主催行事の詳細 等）
- () ③地域内の病院情報（病院や診療所の場所，診療科目，診療時間 等）
- () ④地域内の商店情報（商店の場所，営業時間 等）
- () ⑤子どもが遊ぶことができる場所
(公園等の屋外施設や屋内施設の場所や規模 等)
- () ⑥子どもが学べることができる講座・行事
- () ⑦全ての回覧情報
- () ⑧防犯情報（不審者情報，事故情報 等）
- () ⑨その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

(自由記述欄)

 <hr/>

(公民館等の施設のデジタル化)

福山市内には、地域の学習活動・まちづくりの拠点として、おおむね小学校区に1館公民館、交流館があります。また、福祉の向上と人権啓発の拠点として、コミュニティセンター・館があります。交流館は、公民館やコミュニティセンター等の地域施設を複合化している施設です。

本年度、全公民館・交流館と一部を除くコミュニティセンター・館（以下「公民館等」という。）に公衆無線LANが設置され、施設利用者は施設のWi-Fiを利用できる環境となります。今後も、様々な世代の住民が公民館等の施設を利用しやすくなるよう、公民館等施設のデジタル化の検討を進めていく参考とするため、次の設問にお答えください。

問4 公民館等の施設を利用したことがありますか。次の中から当てはまるもの1つに「○」を記入してください。

- () ①よく利用する (週に1回以上)
- () ②時々利用する (月に2～3回)
- () ③たまに利用する (月に1回程度)
- () ④利用したことがある (年に1回程度)
- () ⑤利用したことが無い



公民館等の施設イメージ

問5 【問4で「①～④年に1回程度以上利用する」と回答された方にお聞きします。】
利用目的は何ですか。次の中から当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①地域の団体（自治会、子ども会、まちづくり推進委員会等）の会合出席
- () ②グループ・サークル活動
- () ③公民館等やまちづくり推進委員会等が主催する講座参加
- () ④住民票の写しや印鑑登録証明書等の発行手続き
- () ⑤新型コロナウイルスワクチン接種予約の相談
- () ⑥行政手続きの方法や地域・生活課題等の相談
- () ⑦地域の団体（自治会、子ども会、まちづくり推進委員会等）の運営等の相談



公民館等の利用イメージ

問6 公民館等の施設において、どのようなデジタル化に取り組んでほしいですか。取り組んでほしいこと全てに「○」を記入してください。

- () ①施設の空き状況をスマートフォンやタブレット等でも確認できるようにしてほしい
- () ②施設の利用申請をオンライン化（スマートフォン等で申請できるように）してほしい
- () ③施設の鍵をスマート化し、事前に鍵を借りる手続きを無くしてほしい
- () ④各施設のホームページを充実させてほしい（講座情報の掲載増加等）
- () ⑤公民館等で実施する講座をオンラインで申し込めるようにしてほしい
- () ⑥公民館等で実施する講座（教養，健康づくり，料理，園芸，手芸，人権講演会等）を自宅等でも受講できるようにしてほしい（オンライン配信）
- () ⑦公民館等でスマートフォンやタブレット等の使い方が学べる講座を開催してほしい
- () ⑧その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）



(自由記述欄)

<hr/> <hr/>

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

【前回アンケート結果】

2021年（令和3年）7月に実施した第2回アンケートにご協力いただき、お礼を申し上げます。アンケート結果を同封しておりますのでご覧ください。

【問合せ先】

福山市市民局市民部 市民生活課

☎084 (928) 1050

8:30～17:15(土日祝日を除く)